

校長室だより

うんとこしょ
どっこいしょ

第35号 令和5年7月18日

渋谷区立原宿外苑中学校長 駒崎 彰一

南極の氷を体験して「学び」へつなぐ

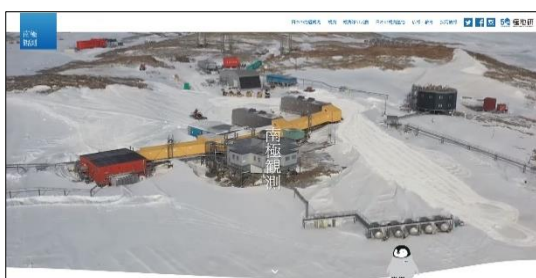
先週、砕氷艦（南極観測船）しらせの第65次隊の 齋藤 一城 艦長より、氷をいただきました。今回の氷は、1万年前のものと思われるとのこと・・・今日の給食では1万年前の大気がプチプチと噴出す体験ができたことと思います。

この体験から「学び」を広げ、深めてほしいと思います。

「学び」を広げ、深めるヒントを載せますので覗いてみてください！

★ Webサイトから

環境省「南極リンク集」 <https://www.env.go.jp/nature/nankyoku/kankyohogo/link.html>



国立極地研究所 <https://www.nipr.ac.jp/>

国立極地研究所は、南極大陸と北極圏に観測基地を擁し、極域での観測を基盤に総合研究を進めています。

日本の南極地域観測計画を企画立案・実施。また、南極地域にある観測基地施設の維持管理、運営を行うほか、南極地域観測隊の編成準備、各種訓練、観測事業に必要な物資の調達、搬入計画の作成や観測で得られた試資料の収集、保管などを行っています。

Webサイトには豊富な情報があります。

SCAR(南極研究科学委員会) <https://www.scar.org/>

南極研究科学委員会（SCAR）は、国際科学会議（ISC）の下部組織です。SCARは、南極地域を中心に、地球環境における南極地域の役割に関する国際科学研究を開始、開発、調整する組織です。

Webサイトは英文ですが・・・興味深い情報が豊富にあります。



環境省「南極の自然と環境保護」

https://www.env.go.jp/nature/nankyoku/kankyohogo/kanyou_hogo/index.html



南極の自然や環境保護についてのさまざまな取組、南極へ訪問する際の手続きをご紹介します。



南極観測隊員と南極について学ぼう！クイズや壁紙ダウンロードのコーナーもあるよ！



南極の環境保護に関する、さまざまな制度や各国の実施状況などの資料をご提供します。

環境省によるWebサイト

子供向けの「なんきょくキッズ」「環境データベース」と豊富な内容です。

★ 書籍から

学校図書館にも様々な「南極」に関する蔵書がありますので探してみてください。今回の開催に合わせて

「～女性料理人が極限の地でつけた暮らしの知恵～」

JAグループ 一般社団法人 家の光協会 出版本部

出版社から学校図書館に寄付をいただきました

料理人の視点から南極について学ぶ興味深い1冊です。

本書のライターさんは本校の保護者です！



南極の氷 給食にいただきました！

本日の給食は「沖縄給食」。

麦茶だけではなく「さんびん茶」も選択できるようにしました。

静かに耳をすませると・・・
1万年前の

猛烈な暑さの本日に
丁度良く
美味しくいただきました



the Antarctic ice cube

南極の氷

南極大陸に降り積もった雪は、長い年月をかけ、押し固められて「氷」となります。

やがて巨大な氷河や棚氷へと成長し、それらの一部が崩れ落ち、海に流れたものを「氷山」と呼びます。ここまでに約2万年かかるといわれており、この氷はその氷山から切り出したものです。

水に浮かべて、そっと耳を近づけてみて下さい。「ぶちぶちぶち」と音が聞こえませんか。それは氷の中に閉じ込められていた「数万年前の空気」がはじけて飛び出している音なのです。

氷の奏でる音色に耳を傾けて、太古の地球に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

※氷の表面に採氷時に使用したチェーンソーの油がついていることがありますが、この油は食用オリーブ油ですので人体に影響はありません。一度軽く水洗いをしてください。

海上自衛隊 砕氷艦しらせ 第64次南極地域観測協力行動 2022.11.11～2023.4.10